

## 平成29年度第10回 同窓会役員会 議事録案

〔日 時〕平成29年1月25日(木) 19:00～21:00  
〔会 場〕凌雲会館 共同研究室1  
〔出席者〕戸高、小林、染矢、木前、黒木、後藤、堀田 \*敬称略  
〔議 長〕戸高  
〔書 記〕事務局員 黒木  
〔配布資料〕 ・平成29年度会報 企画内容表  
・平成29年度一般会計予算表

### 議題1. 外注化導入について

#### I. 外注化項目のピックアップ

##### A. 会報について(参照資料:H29年度会報企画内容表)

###### 1. デザインについての決定事項

■表紙、特集ページ『あの店は今』…デザインは同窓会で考案。

⇒案をデザイナーに形にしてもらう

■それ以外のページ…過去の会報を参考にしてもらい、デザイナーにお任せする。

###### 2. 執筆についての決定事項

■ライターにお任せする。

###### 3. 印刷についての決定事項

■印刷、封入、発送は小野高速印刷(株)にこれまで通り、委託する。

###### 4. タスク

※委託できるライター(取材・撮影も含む)、デザイナーを探す。

ライターとデザイナーを兼業できる人でもいい。

※小野高速印刷(株)に、印刷+封入+発送のみ委託した場合の概算費用を確認する。

##### B. 会報についての備忘録(外注化とはまた別の懸案事項として)

【課題】紙媒体の会報発送を廃止せずに、ロスの少ないお届け方法を考案していく必要がある。

理由…

■卒業生の人数が増えるごとに発送費用も増していく。

とはいえ、紙媒体の会報を完全に廃止するわけにもいかない。

■発送したものの転居などによる宛先不明で返送されることがある。(今年度は70通程)

## 議題2. 個別同窓会活性化のための助成制度について

### 【助成金制度導入検討の経緯】

- 役員主導でのトップダウン的同窓会(ホームカミングデイ)だと卒業生たちはなかなか集まらない。  
⇒ ホームカミングデイは総会と懇親会のみにする。不定期でイベントを開催する年を設ける。  
⇒ 『自分たちでやりたい・集まりたい』卒業生たちをフォローし、各団体を盛り上げることに役立ちたい。

### A. 制度内容の検討

#### 1. 助成条件について

- ~~集まりにテーマや企画を設ける。~~(←前回役員会での既出案)  
⇒ 「テーマ」や「企画」は設けなくても良い。気軽な飲み会でも構わない。  
(絶対条件的に「テーマ」を求めると、参加のハードルを上げてしまう。)
- 凌雲なな会Facebookグループに加入してもらおう。(←前回役員会での既出案)  
…Facebook やHPから助成金申込みをしてもらおう。(参加人数に応じて助成額を決定する。)
- FacebookグループやSNSで開催告知・報告をしてもらおう。(←前回役員会での既出案)  
…Facebook グループへの投稿を通じて、それぞれのコミュニティーに新たに参加する人が増えれば、コミュニケーションの活性化やネットワーク拡大にも繋がる。

#### 2. 個別同窓会規約案

- 個別同窓会に係る年予算を定め、予算を越えることなく運営する。
- 参加者は卒業生だけでなく、その配偶者・子どもも含まれてよい。  
(個別団体の盛り上がりにも寄与できるしくみの方がよい。)
- 別団体との合同飲み会の場合、助成金制度は適用されない。  
(あくまでも、卒業生を主たる参加者とする場合にかぎってのみの適用とする。)

※他大学同窓会で個別同窓会助成制度を設けているところの規約などを参考に、規約をまとめていくこととする。

#### 3. タスク

- ※ 個別同窓会助成制度発案者(熊本さん)にたたき台となる案を出してもらいたい。
- ※ 平成31年度からの制度実現を目安に、平成30年度はいくつかのモデルケースを試してみる。

### **議題3. 凌雲祭への助成制度について**

#### **I. 凌雲祭助成金請求フォーマットについて**

##### **A. 経過報告**

1. 後援会も同窓会同様にこれまでのやり方を見直す流れになっている。  
(次回凌雲祭からは、使用用途をある程度明確に提示してもらったうえでの助成とする流れ。)
2. 今後、後援会とも足並みを揃え相談しながら請求フォーマットを作成する。

### **議題4. タイムカプセル事業について**

#### **I. 内容検討**

##### **A. タイムカプセル事業を継続するか否か。**

##### **1. 決定事項**

■ ななたまご事業は終了する。⇒形式を変えてタイムカプセル事業は継続する

■ 今後のタイムカプセル事業＝祝賀会でのコメント撮影

⇒「7年後のホームカミング日で流す」のではなく、ホームカミング日懇親会でアーカイブ的に各学年の映像すべてが観られるようにする。

⇒今年度の祝賀会では卒業生の普段のコメントが撮れるように、撮影者・インタビュアーともに4年生と面識のある在學生に委託する。

##### **2. タスク**

※撮影スタッフの募集

※これまで撮影したビデオの編集

### **議題5. その他報告・確認**

#### **I. 事務局内での同窓会名簿の取り扱いについて**

##### **A. 名簿の余りについて**

1. 改訂名簿(平成28年度発刊)…50冊程。  
追録名簿(平成29年度発刊)…30冊程。

2. 備品を保管するスペースも限られているため、必要なぶんを除いて処分したい。

### ※追録名簿とは

…5年毎の改訂年以外の年に、新卒生の情報のみを加えて発行する名簿のこと。

…会報が発送される際に、その年の新卒生にのみ同封して送られるもの。

新卒生以外の卒業生が名簿を購入される際は、最新のものである追録名簿は渡さず、改訂年度に発行した名簿にかぎって販売することになっている。

■理由⇒ 名簿が悪用される可能性を減らすため

### 3. 決定事項

■これまで通り、改訂版にかぎってのみの販売とする。

⇒次回改定時に新しく改訂版が発刊されるまでは、平成28年度改訂版50冊を保管しておく。

■追録名簿は、事務所備品に充てる数冊を除いて年度末に処分する。

## II. 卒業生への記念品について

### A. 必要か不要か

卒業式で入会式をするも、同窓会員の一人であることを覚えてもらえるようなしくみがない。  
新卒生への同窓会PRの意味で、卒業後でも使える品物を封入するのもアリ？不要？

#### 【備考】

■今年度は卒業アルバム制作ナシ。予算に計上していたアルバム購入費用30,000円が浮く。

■リーフレット制作などに充てる諸活動費も残っている。

⇒20周年記念グッズで制作したクリアファイルでよければ、新たな手間もかけず手配できる。

### 1. 決定事項

■今年度はクリアファイルを封入する。(来年度以降については未定)

■リーフレットも封入する。

⇒リーフレットは内容を一部改訂して発注することとなった。

### 2. タスク

※クリアファイルの発注(200部)

※リーフレット改訂作業、発注<sup>急</sup>

### ◆次回役員会開催予定

日 程：2月19日(月)～23日(金)のいずれかの日

場 所：凌雲会館 会議室A(または共同研究室1)

時 間：19時～21時